

飯山の魅力発信！ 「発酵研究会」始動



地域おこし 協力隊 **金重伸さん**
Joongshin Kim

こんにちは！今年2回目の登場となりました、金です。いつも飯山市のイベント情報掲載サイト「飯山なう」をご覧いただき、また、キックボクシングの練習会に参加いただきありがとうございます！

さて、皆さんには、自分が作った野菜や料理、小物などが誰かに喜ばれ、自分も嬉しくなった経験があると思います。飯山には、そんな“人を喜ばせる力”がたくさんあります。だからこそ、一步踏み出せば魅力あるお土産品やサービスづくりも決して難しくないと感じています。

もちろん、モノづくりは時間も工夫も「ずく」も必要です。しかし、一度積み上げた成果と経験は必ず次に生き、やがて立派な商品・サー

ビスとして形になります。

僕はこの冬「発酵」をテーマに研究会を立ち上げます。興味のある方はぜひご連絡ください。また、発酵以外でもお土産品を作りたい方の研究会づくりもお手伝いします。「飯山なう」でのイベント情報の広報支援も行います。QRコードからご連絡をお待ちしています！

発酵・お土産づくり研究会



参加希望・ニーズ
調査アンケート



「今日、飯山で何がある？」がすぐわかる。

美術館 情報



「長松下」1961年制作

「コレクション展示から」
今月の一押し作品

飯山市名誉市民の長谷川青澄さんの作品。元は市内の料亭にあった作品で、図録などにも掲載されず、広く一般の目に触れる機会が少なかった作品です。

■お問合せ 飯山市美術館 TEL 0269-62-1501

編集後記

広報を担当して2年目となり、今年もたくさん取材しました。1月の台湾国際科学フェアで1位を獲得した飯山高校自然科学部 MBR 班から始まり、城北小学校の開校、スノーワンドーランド in 大阪、熊関連の取材など、細かい取材も含めると150件以上の取材をしていたこととなります。「よく取材したな」と自分でも驚く一方で、「来年は何件取材するだろう...」と少し不安になりました。(阿部)

わが家の人気者



姉の悠莉(ゆり)ちゃん[右]

関口 翔真 くん

木島地区 4歳7カ月

姉の悠莉ちゃんと2人姉弟の翔真くんは、明るくて甘えん坊な性格です。好きな食べ物を尋ねると「みかんとりんご！」と元気いっぱいに答えてくれました。好きなキャラクターはスパイダーマンで、スパイダーマンごっこをしてよく遊んでいます。

翔真くんは運動神経も良く、最近側転ができるようになりました。

「元気で人に優しい子に育ってほしい」というのが、お母さんの願いです。

(母：小百合さん)

——このコーナーに出てみませんか？——

2～4歳ぐらいのお子さんを募集しています。出演していた方には写真をプレゼント。希望される方は、市役所 事業戦略課 情報政策係までご連絡ください！TEL 0269-67-0724

●発行
令和7年(2025年)12月15日

●印刷製本
有限会社 足立印刷所

●飯山市役所
住所
〒3809-2202
長野県飯山市大字飯山1-10-1
電話
0269-62-3111(代表)
0269-62-5900(3階代表)
ホームページ
<https://www.city.iiyama.nagano.jp>
メール
senyaku@city.iiyama.nagano.jp

●発行人
市報いいやま・暮らしの情報掲載板 飯山市
教育委員会
生涯学習部
生涯学習課
いいやま社協
ふなわ北信濃

飯山市教育委員会
飯山市市民学習支援課
社会福祉法人 飯山市社会福祉協議会
北信広域連合